

津市男女共同参画フォーラム開催事業【津市】

| | |
|-------|--------|
| 個別事業費 | 716 千円 |
| 交付金額 | 358 千円 |

地域の実情と課題

令和3年度に行った市民意識調査において、「男は仕事、女は家庭」という考え方については、否定的な考えが増えており、固定的な性別役割分担意識は改善されつつあるが、依然として肯定する人も2割以上いることから、性別にとらわれないような意識への変化を更に促す取組が求められる。

事業の特徴

市民の男女共同参画意識の高揚と地域住民の男女共同参画に対する理解の促進を図るため、公募市民で構成される津市男女共同参画フォーラム実行委員会と津市との協働で「津市男女共同参画フォーラム」を開催している。また、実行委員のみならず、様々な分野で活動している各種団体・グループ及び個人の参加と協力を得て、より多くの市民による参画を行っている。

事業の効果

実行委員による男女共同参画に係る「電子かみしばい」をとおして男女共同参画の重要性を周知できた。
実行委員による活動発表では、男女共同参画に関わるクイズを出題し、アンコンシャス・バイアス、男女比率に差のある職業、ジェンダー・ギャップ指数で、身近な内容から日本全体の状況など多岐にわたる内容を周知できた。

目的・目標

実行委員会においては、フォーラムの企画・運営全般を担っていく過程を通して、地域住民の男女共同参画の意識づくり、さらにはエンパワーメントを育んでいくことを目指す。
また、フォーラムにおいて、家庭、地域や事業所における男女共同参画を推進する取組や情報を多くの市民に周知することで、男女共同参画の理解促進を図る。
【参加人数目標:700人 参加人数実績:291人】

連携団体

三重県・三重労働局
後援名義使用承認及びフォーラム開催チラシの配布等の協力

今後の課題

参加者の増加。
幅広い年代層が参加しやすいイベントとするための工夫が必要である。

事業の概要

男女共同参画意識の高揚と地域住民の男女共同参画に対する理解の促進を図るため、公募市民による津市男女共同参画フォーラム実行委員会と津市との共催により、「変わる 動く 発信する～わかち合い ジェンダー平等社会へ～」をテーマに令和6年度津市男女共同参画フォーラムわあむ津を11月16日(土)に開催し、参加人数は291人であった。

フォーラム当日

●ホール(11:30~15:35)

- ・オープニング 草深茂さんによるハーモニカ miniミニコンサート
- ・実行委員による男女共同参画を啓発する電子かみしばいの披露
「選べるって大切」…性別に関係なく自分らしく生きられる社会への変化の一つとして、
選択肢が増えてきたことを伝えた。
「家庭と仕事は同じかな？」…仕事においては分担や協力ができるのに、どうして家庭・育児・介護
についてはできないのかを伝えた。
- ・市内団体による活動発表
- ・【講演】アナウンサー宮本隆治氏を迎えて「ゆとり・ユーモア、帰りは元気！」

●ホール外(11:00~13:00)

- ・地域の物産販売

